

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和3年10月7日発行

10月の主な行事予定

- 10月14日(木)第4回地域コーディネーター養成講座(オンライン開催)
- 10月16日(土)第4回中部地区人権教育懇談会→中止
- 10月19日(火)とっとり子育て親育ちプログラムフォローアップ研修会(伯耆しあわせの郷)
- 10月28日(木)第63回全国社会教育研究大会 石川大会(オンライン開催)

鳥取県社会教育振興大会兼 鳥取県社会教育委員研修会開催

10月1日(金)に鳥取県社会教育振興大会兼社会教育委員研修会が行われました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催となりました。来るべき「アフターコロナ」の時代を見据えながら、さらに社会教育の在り方について理解を深めることができました。

講演「社会教育による次世代育成の方向性」

～アフターコロナの時代を見据えて～



新潟大学
雲尾 周 准教授

全国各地、少子化・人口減少・若者流出が進んでおり、社会教育の活動者自体も減少し、地域づくりや社会活動を行う人材育成が課題となっている。併せて、活動者の高齢化や地域の薄い関心、そして届いてほしい人に届かない現状がある。その中で、「学びの循環」による人づくりを進めることは、世代間でまなびを継承し、次世代育成を行える可能性がある。そのためには、各々の世代がそれぞれの学習活動を充実させていく「いろいろな世代の学びの充実と展開」が必要であり、次世代の学習者はそこに新たな学びを付け加えながら次の世代へと継承していく「世代を超えた学びの継承と創造」が重要である。

講演「地域の未来を担うひとづくり」

～社会教育委員の役割とは～



益田市教育委員会
大畑 伸幸 氏

地方では、若者の9割が地元を離れ3割ほどしか帰ってこない現状がある中、地域の課題を自分達で解決しようとする組織づくりが急務。そのためには、「ひとを繋ぎ循環させる」仕組みが重要である。仕事探しに終始しがちな「ワークキャリア教育」からいかに生きるかへ視点を変える「ライフキャリア教育」が、次世代を育てる。丁寧な対話をとおして多様な生き方に触れ、担い手をつくりそして世代をつないでいく。そこに社会教育の意義がある。

実践紹介動画PR (中部地区)



倉吉市

(高城コミュニティセンター)

「Yellowプロジェクトいろどり高城」

～菜の花がつなぐまちおこし交流～

研究指定事業として、自然豊かな高城の特徴を活かした課題解決に向けた取組です。

琴浦町

「琴浦こども塾」

5年目となる次世代育成事業であり、いろいろな学び(学習・体験)をとおして若者や担い手不足による地域活性の低下を解消していく取組です。

県社会教育課HPにて、とっとり動画チャンネルのURLをクリックすれば、6市町村の紹介動画を見ることができます。

ぜひ、ご覧ください。

10月14日までQRコードにて振興大会の様子を見ることができます。



人権教育プログラムファシリテータースキルアップ研修

9月22日(水)に人権教育プログラムファシリテータースキルアップ研修会が、オンラインで開催されました。今回の講師は、大阪教育大学 岡田特任教授でした。

内容は、「コロナ禍の子ども達に力をつける」や「非認知能力と解放の学力」を中心にお話されました。その中で、「デジタルシチズンシップ教育」の必要性、目標に向かってがんばる力・人とうまく関われる力・感情のコントロールが大事である。さらに、「おかしいことはおかしいと言える力」も重要であると言われていました。今回は、コロナ禍における人権教育研修の在り方の1つとしてこのような講義をされました。さらに、今回の講義では紹介できなかった参考資料のブックトークでは、学校教育につながる視点や様々なものの見方や考え方などが紹介されており、非常に興味深い内容でした。10月末までYouTubeで限定公開されていますので、ぜひご覧ください。

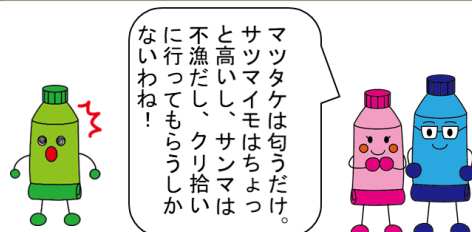
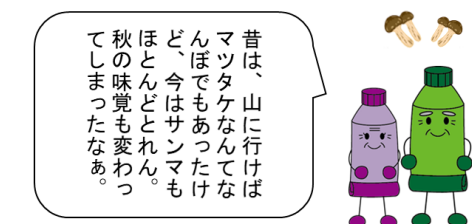
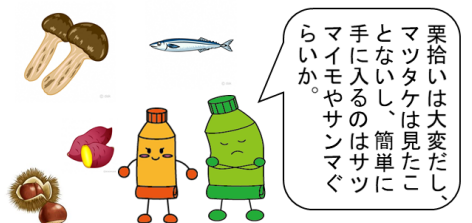


第2回・第4回中部人懇の中止について

今年度予定されていた第2回（11月22日に延期分：学級担任対象）と第4回（10月16日：PTA・教育行政対象）は、現在の新型コロナウイルスの感染状況下で、参集しての開催は困難であることやオンライン開催では、開催目的が十分に達成しにくい状況であるため、今年度は中止となりました。

ちゅうぶくん

～味覚の秋～



みんなでコロナを克服しよう

基本的な感染予防対策の徹底を

- 地域行事・イベントでは、距離の確保など密にならない工夫や感染対策の徹底を！
- マスク着用、こまめな手洗い・消毒、定期的に換気を！
- あなたと大切な人を守るため、積極的にワクチン接種の検討をお願いします！（ワクチン接種後も感染予防の継続をお願いします。）

人と人との接触機会を減らす行動を

- 仕事や研修では、出張を減らし、テレワークやテレビ会議などオンラインで実施できませんか？
- 出かける際は、混雑している場所や時間を避けた行動を！
- 会食は、感染対策のしっかりした店で普段一緒にいる人とマスク会食を！

県外との往来はご注意ください

- 行楽や旅行は少人数で、県内・近場に行くことで地元の応援を！
- 感染警戒地域でのイベント、フェスなどの参加は控え、オンラインでの応援を検討できませんか？
- 感染警戒地域と往来する場合は、人混みを避ける、県外の人との会食を控える、PCR検査を受けるなど感染リスクを減らしましょう！

【あとがき】

「わくわく中部」9月号は、新型コロナウイルス感染症の影響で、8月のイベントや研修のほとんどが変更となってしまった関係で発行できませんでした。現在は、県内もかなり落ち着いてきた状況ですが、いつ何時状況が変わるかもしれません。引き続き意識していきたいですね。私も先月末、2回目のワクチン接種を行いました。翌日は久しぶりに39度近い発熱で、びっくりしました。つくづく健康なのが一番だと思いました。

中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

